

米国・ライフサイエンス市場開拓支援プログラムの 参加企業を募集します

参加費無料

米国は世界最大のライフサイエンス市場であり、市内のスタートアップ企業や中小企業等も、米国市場への参入を目指しています。そこで、横浜市米州事務所は、米国市場開拓にあたり、現地の情報やネットワークを求めるライフサイエンス分野の市内中小企業に向けて、現地の支援機関の専門家による米国市場開拓支援プログラムを実施します。

本プログラムにご関心のある市内中小企業の皆様は、ぜひご応募ください。



本プログラムについて ※審査・選考あり※

期間（予定）	2022年11月～2023年2月 ※具体的な日時は、参加企業と支援機関との間で調整のうえ決定
概要	現地支援機関の専門家によるハンズオン支援（12.5時間）： 参加企業の状況に応じた、米国市場参入/事業展開に活用できる現地情報の提供や ネットワーキング、パートナー候補の調査、面談機会の提供等 ※具体的な支援内容は、参加企業と支援機関との間で調整のうえ決定
募集企業数	最大4社 ※審査・選考あり
参加費	無料
申込詳細	応募要件、審査基準等の申込詳細は、以下 URL の応募要領を参照ください。 https://businessyokohama.com/jp/2022/09/15/us-lifescience-market-support-program-2022/
申込締切	日本時間 10月7日（金）17時
実施主体	主催：横浜市（米州事務所、経済局） 協力：ジェトロ横浜、IDEC 横浜

本プログラムを担当する支援機関について

本プログラムは、米国のKievit Scientific社が担当します。

Kievit Scientific 社：事業開発、パートナー&アライアンス探索、米国進出サポートなど、ライフサイエンスビジネスに特化した支援を提供。米国東海岸にあるフィラデルフィアに拠点を置く。創業者で CEO の星場勉氏は、米国及び欧州での法人設立、現地法人責任者などを経て 2021 年に同社を創業。中小企業庁 JAPAN ブランド支援パートナーを務める。

横浜市米州事務所について

横浜市が、平成 30 年 11 月にアメリカ合衆国ニューヨークに開設した海外事務所で、企業誘致や市内企業のビジネス支援、SDGs や観光プロモーションなどを行っています。今回のプログラムは、米州事務所のネットワークを生かし、現地の専門支援機関（Kievit Scientific 社）より米国市場開拓の支援を行うものです。

お問合せ先

「本プログラムに関すること」経済局国際ビジネス課長 森井 藍子 Tel：045-671-2576

「横浜市のライフサイエンス関連施策に関すること」経済局産業連携推進課 担当課長 松本 圭市 Tel:045-671-3591

「米州事務所に関すること」国際局国際連携課 欧州米州担当課長 江成 政義 Tel：045-671-4721

※本件は、横浜経済記者クラブにも同時発表しています。